

1 法人経営総括

(1) 概況

当事業団は、設立 30 周年を機に、令和 3 年 4 月 1 日、法人名称を「社会福祉法人特別区人事・厚生事務組合社会福祉事業団」から「社会福祉法人特別区社会福祉事業団」に改め、新たなスタートを切った。

施設の利用状況については、令和 3 年度末の平均入所率を見ると、更生施設は 100% の塩崎荘を除くと 55.4%、宿所提供施設は 39.3%、宿泊所は 27.1% など、塩崎荘以外の施設は全般的に利用率の低い状況が続いている。のぞみ荘においても利用者が少ない状況が続いており、いわゆる「暫定定員」設定による収入減が危惧されている。

新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ感染症」という。）については、令和 3 年度は、利用者 47 人及び職員 21 人の感染が確認された。終息が見通せない中、入浴、門限等の日課の変更や行事の中止など、影響を受けながらも、感染防止の啓発・周知、頻繁な所内消毒など、各所において徹底した感染対策をとり創意工夫を重ねつつ、利用者支援を続けてきた。

(2) 令和 3 年度の重点目標への取組

① リスクマネジメント体制の強化

- ・ コロナ感染症、火災、自然災害に対する B C P（事業継続計画）について、「施設安全・事故防止会議」を中心に見直しを行い、改定した B C P に基づき、大地震発生を想定した法人一斉訓練を実施した。当該訓練の検証に基づき、令和 4 年度も引き続き、リスクマネジメント体制強化に取り組んでいく。

② 更生施設の救護施設転換への対応

- ・ 令和 10 年度開設予定の「救護施設・宿所提供施設 淀橋荘」を念頭に、財政面及び人事管理面について検討を継続してきた。

大阪及び京都の救護施設へ職員 2 名を調査等に派遣し、その報告会の開催や職員等への説明会などを行い、法人内において救護施設運営に関する職員の理解の促進を図った。なお、令和 3 年度に予定していた、大阪の救護施設への職員 8 名の短期研修派遣（1 泊 2 日程度）については、コロナ感染症の影響を受け実施できなかった。

③ 港区立母子生活支援施設「メゾン・ド・あじさい」の開設

- ・ 港区から指定管理を受け、港区立母子生活支援施設「メゾン・ド・あじさい」の運営を令和 3 年 4 月 1 日に開始した。事業団内の同種施設である「のぞみ荘」の運営により積み重ねてきた支援経験をもとに、同一建屋において運営されている児童相談所や子ども家庭支援センター、地域の関係機関等と緊密な連携を図りなが

ら、利用者支援を続けている。

④ 人事制度、人材育成

- ・ 人事制度については、将来に向けた管理職の育成や施設運営の充実・強化を図るため、経験者採用制度による採用や昇任選考資格要件の見直しを行った。今後も、その検証をした上で必要な見直しを継続していく。なお、副所長を令和4年4月1日から、新塩崎荘に配置することとした。
- ・ また、人事制度見直しの一環として、法人本部の経営管理課の名称を経営企画課に改めるとともに、従来は特人厚からの派遣職員のポストであった経営管理課長（名称変更後の経営企画課長）に事業団プロパー管理職を充てることとした。
- ・ 人事評価制度については、評価委員会を設けるなど新たな制度の試行を実施した。試行実施の検証を踏まえて、さらなる見直しを行い、令和4年度に繋げた。
- ・ 職員研修は、令和3年度研修計画に基づき、コロナ禍であることから、オンライン開催を導入するなど、感染対策を図りながら実施した。
- ・ 特人厚からの受託事業である入所調整事務円滑化事業（病院訪問事業）については、事業内容の理解と利用者支援に生かすことを目的として、施設職員による調査体験を実施し、10名が参加した。
- ・ 入職からの期間が浅い又は他種職場の経験が浅い職員に対し、同一職場では得られない仕事上の気づきを促すことを目的として、職場交換研修を実施し、12名が参加した。

⑤ 職場環境の整備

- ・ 産業医を導入し、月1回の職員健康相談の実施及び安全衛生委員会への出席を開始した。
- ・ また、ストレスチェック制度を導入し、産業医によるチェック及び職員健康相談との連携を図ることとした。

⑥ インターネット通信環境の整備

- ・ 法人本部のネットワークサーバの更新期（令和3年12月）に合わせ、全職員のパソコンにインターネット環境を整備した。新たな通信セキュリティシステムの構築を行い、日常業務における有効活用に加え、オンラインによる会議や研修の開催など、コロナ禍における新たな業務遂行形態への対応に有効なものとなった。

2 理事会・評議員会等

(1) 理事会・評議員会の開催状況

第1回理事会（理事全員の「同意書」と監事全員の「異議確認書」の提出による決議の省略）

日 時	令和3年4月22日（木）（定款細則第23条「決議の省略」によるみなし決議の日）	
決議案件	1 評議員選任候補者の推薦について	原案どおり決定
	2 令和3年度第1回評議員会について	原案どおり決定
	3 評議員選任・解任委員会委員の選任について	原案どおり決定
	4 令和3年度第1回評議員選任・解任委員会について	原案どおり決定

第1回評議員会（評議員全員の「同意書」の提出による決議の省略）

日 時	令和3年5月6日（木）（定款細則第11条「決議の省略」によるみなし決議の日）	
決議事項	1 社会福祉法人特別区社会福祉事業団理事の選任について	原案どおり決定

第2回理事会（理事全員の「同意書」と監事全員の「異議確認書」の提出による決議の省略）

日 時	令和3年5月26日（水）（定款細則第23条「決議の省略」によるみなし決議の日）	
決議案件	1 評議員選任候補者の推薦について	原案どおり決定
	2 令和3年度第2回評議員選任・解任委員会について	原案どおり決定

第3回理事会（理事全員の「同意書」と監事全員の「異議確認書」の提出による決議の省略）

日 時	令和3年6月15日（火）（定款細則第23条「決議の省略」によるみなし決議の日）	
決議案件	1 令和2年度社会福祉法人特別区人事・厚生事務組合社会福祉事業団事業報告（案）及び決算（案）の承認について	原案どおり決定
	2 令和3年度第2回評議員会（定時評議員会）の開催について	原案どおり決定

第4回理事会

日 時	令和3年6月30日（水） 13時30分から13時55分まで 塩崎荘2階集会室 《出席者》 理事11人、監事2人 《欠席》理事1人	
決議事項	1 社会福祉法人特別区社会福祉事業団理事長の選定について	原案どおり決定
	2 社会福祉法人特別区社会福祉事業団業務執行理事の選定について	原案どおり決定
	3 役員等賠償責任保険契約について	原案どおり決定
報告事項	1 令和2年度理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について	報告どおり了承
	2 社会福祉法人特別区社会福祉事業団を被告とする慰謝料請求事件の提起とその取扱いについて	報告どおり了承

第2回評議員会（定時評議員会）

日 時	令和3年6月30日（水） 10時30分から11時06分まで 塩崎荘2階集会室 《出席者》 評議員8人、理事長、副理事長、常務理事、監事2人 《欠席者》 評議員5人	
報告事項	1 令和2年度社会福祉法人特別区人事・厚生事務組合社会福祉事業団事業報告の内容報告について	報告どおり了承
報告事項	1 令和2年度社会福祉法人特別区人事・厚生事務組合社会福祉事業団決算に係る計算書類及び財産目録の承認について	原案どおり決定
	2 社会福祉法人特別区社会福祉事業団役員の選任について	原案どおり決定

第5回理事会（理事全員の「同意書」と監事全員の「異議確認書」の提出による決議の省略）

日 時	令和4年2月22日（火）（定款細則第23条「決議の省略」によるみなし決議の日）	
決議事項	1 令和4年度社会福祉法人特別区社会福祉事業団事業計画（案）及び収支予算（案）について	原案どおり決定
報告事項	1 理事長専決処分の報告及び承認について	報告どおり了承

第6回理事会（理事全員の「同意書」と監事全員の「異議確認書」の提出による決議の省略）

日 時	令和4年3月22日（木）（定款細則第23条「決議の省略」によるみなし決議の日）	
決議事項	1 社会福祉法人特別区社会福祉事業団印章規程等の一部改正について	原案どおり決定
	2 施設長の選任及び解任について	原案どおり決定
報告事項	1 理事長専決処分の報告及び承認について	原案どおり決定

（2）評議員選任・解任委員会の開催状況

第1回評議員選任・解任委員会（評議員選任・解任委員会委員全員の「同意書」の提出による決議の省略）

日 時	令和3年5月6日（木）（定款第13条第4項及び定款第26条第2項の規定の準用によるみなし決議の日）	
議決案件	1 社会福祉法人特別区社会福祉事業団評議員の選任について	原案どおり決定

第2回評議員選任・解任委員会（評議員選任・解任委員会委員全員の「同意書」の提出による決議の省略）

日 時	令和3年6月1日（火）（定款第13条第4項及び定款第26条第2項の規定の準用によるみなし決議の日）	
議決案件	1 社会福祉法人特別区社会福祉事業団評議員の選任について	原案どおり決定

3 監査・指導検査等

	対 象 施 設	指摘、指導、助言等
(1) 監事 監査	社会福祉法第 45 の 18 条、定款第 18 条による監査 《決算監査》 6 月 1 日 本部 《施設監査》 10 月 29 日 しのばず荘 11 月 5 日 淀橋荘 11 月 8 日 本木荘・西新井栄荘 11 月 12 日 千代田寮 11 月 19 日 千駄ヶ谷荘 11 月 24 日 のぞみ荘 11 月 29 日 けやき荘・みのり舎	<u>文書指摘事項</u> なし <u>口頭指導事項等</u> ○勤怠について ○研修について ○事業執行計画書について ○ヒヤリハットについて ○消防訓練、消防設備点検について
(2) 特 人 厚 監 査	地方自治法第 199 条第 7 項による財政援助団体監査 7 月 12 日 西新井栄荘 7 月 14 日 葛飾荘 7 月 16 日 新幸荘 10 月 4 日 本部 10 月 8 日 けやき荘	<u>文書指摘事項</u> なし <u>口頭指導事項等</u> ○起案書について ○事業執行計画書について ○勤怠について ○感染症モデル BCP、コロナ対策用品の補助金関係の書類を提出
(3) 東 京 都 指 導 検 査 等	社会福祉法第 70 条、生活保護法第 44 条による検査等 《東京都指導検査》 未実施	<u>文書指摘事項</u> なし <u>口頭指導事項等</u> なし

4 組織運営等

(1) 職員採用・昇任・異動等

① 令和4年度(4/1)職員採用の状況と新規採用者とのオリエンテーションについて

ア 常勤職員(常用)

・6/11 第1回募集 ・常用9人

イ 専門職、非常勤職員

・看護師 常用1人 有期常勤1人
・非常勤職員 3人

ウ 新規採用職員(常勤)に対するオリエンテーション

・新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため、中止とした。

② 令和3選考年度各種昇任等選考の実施状況について

ア 選考スケジュール

・8/11(所長会) 要綱発表 ・11~12月 選考(筆記・面接・評価)

イ 選考結果発表

・12/8所長会

種 別	合格者数	種 別	合格者数
所長級	3人	有期常勤の常用常勤への登用選考	6人
係長級	3人		
主任級	7人		

③ 令和3年度新規採用者(常用常勤)との懇談会について

・新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため、中止とした。

④ 令和4年度 定期異動の状況について

・異動内示3/9

ア 3/31付退職 37人

(内訳) 係長1人、一般職員14人、非常勤職員10人、パート職員12人

イ 4/1付採用 21人

(内訳) 主任1、一般職員10人、非常勤職員7人、パート職員3人

ウ 内部異動 71人

(内訳) 昇任13人、異動58人

(2) 職員数推移

年 度	30	31・元		2		3		4
	30.4.1現在	31.4.1現在	2.3.31現在	2.4.1現在	3.3.31現在	3.4.1現在	4.3.31現在	4.4.1現在
常 勤	158	172	170	175	179	183	183	179
(有期・無期)	(37)	(40)	(45)	(45)	(46)	(36)	(35)	(24)
(特人厚派遣)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)
非常勤	46	45	46	42	42	44	44	41
パートタイマー	42	41	43	43	43	47	50	41
計	246	258	259	260	264	274	277	261

(3) 令和3年度 職員配置数

種別	施設名	令和4年3月31日現在の配置職員数													現在員 D A + B + C	
		常勤							非常勤				パートタイマー			
		事務局長	施設長等		指導員	看護師	栄養士	小計	生活相談員等	看護師	栄養士	小計	夜間支援員等	作業員等		小計
			課長・所長級	係長級												
A	B	C	D													
本部	経営管理課	1	2	3	11			17	6			6		1	1	24
	経営管理課分室			1				1	4			4			0	5
	小計	1	2	4	11	0	0	18	10	0	0	10	0	1	1	29
更生施設	本木荘		1	1	9	1	1	13				0	4		4	17
	けやき荘		1	1	7	2	1	12	1			1	5		5	18
	塩崎荘		1	1	9	2	1	14	5	1		6	5	5	10	30
	淀橋荘		1	1	9	1	1	13	1			1	4		4	18
	千駄ヶ谷荘		1	2	9	1	1	14	1			1	4		4	19
	新塩崎荘		1	1	11	1	1	15	1	1		2	4		4	21
	しのばず荘		1	1	12	1	1	16	1	1		2	3	1	4	22
	小計	0	7	8	66	9	7	97	10	3	0	13	29	6	35	145
宿所提供施設	西新井栄荘			1	2			3	3			3			0	6
	葛飾荘			1	2			3	1			1			0	4
	小豆沢荘			1	2			3	3			3			0	6
	淀橋荘				4			4				0			0	4
	新幸荘			1	2			3	1			1			0	4
	小計	0	0	4	12	0	0	16	8	0	0	8	0	0	0	24
宿泊所	綾瀬荘			1	3			4	1			1			0	5
	千歳荘			1	2			3	1			1		1	1	5
	小計	0	0	2	5	0	0	7	2	0	0	2	0	1	1	10
自立支援センター千代田寮			1	2	17			20	8			8	5	2	7	35
母子生活支援施設のぞみ荘			1	1	9			11	1			1			0	12
母子生活支援施設メゾン・ド・あじさい			1	1	7			9	1			1	4	1	5	15
障害福祉サービスみのり舎				1	4			5	1			1		1	1	7
合 計		1	12	23	131	9	7	183	41	3	0	44	38	12	50	277

(4) 職員研修 (※施設が独自に実施する職場内研修(OJT 等)は除く。)

① 法人独自研修

No.	区分	研 修 名	研修期間	参加人数
1	職層研修	新任研修 I	5 月	40 人
		主任昇任時研修	5 月 25 日	7 人
		係長昇任時研修	7 月 19 日	2 人
		中堅研修	3 月 8 日	17 人
2	サポート研修	ハラスメント対策委員会主催研修	3 月	45 人
3	実務研修	会計実務研修	4 月、6 月、1 月	100 人
		論文作成研修	6 月、7 月	32 人
4	専門研修	人材育成研修	10 月 19 日	10 人
		財務管理研修	12 月 16 日	19 人
		組織マネジメント研修	1 月 13 日	12 人
		危機管理研修	2 月 3 日	9 人

② 特人厚バックアップセンター研修

No.	研修区分	研 修 名	研修期間	参加人数
1	新規・初任者研修	「新規・初任者研修」法制度基本研修	12 月 3 日	23 人
		「施設支援研修」	12 月 13 日	15 人

③ その他の外部研修

No.	区分	研 修 名	主催者	研修期間	費用負担	参加人数
1	実務研修	社会福祉主事資格認定通信課程	全社協	R3. 4. 1～R4. 3. 31 R3. 10. 1～R4. 9. 30	あり	5 人
		サービス管理責任者更新研修	東京都	1 月、2 月	なし	5 人
2	専門研修	精神保健福祉研修	都立精神保健福祉センター	6～8 月 10～1 月	なし	153 人
		社会福祉事業従事者人権研修	東京都	8～11 月	なし	36 人
		社会福祉法人会計セミナー	公益財団法人 公益法人協会	6 月、10 月	あり	20 人
		メンタルヘルス研修	東社協	9～11 月	なし	10 人
		社会福祉法人・施設「会計実務研修」基礎・決算	東社協	～3 月	あり	13 人
		社会福祉士実習指導者講習会	東京社会福祉士会	3 月 5 日、6 日	なし	3 人

(注)東社協:東京都社会福祉協議会 全社協:全国社会福祉協議会

研修経費 合計 1,316,524 円

(5) 苦情等受付

ア 第三者委員

(ア) 委員

- ・ 2名 大学准教授 1 名、福祉職等経験者 1 名（4～12 月・1～3 月）

(イ) 受付件数

- ・ 計 26 件 (内訳) 苦情 6 件、意見要望 14 件、相談 6 件

イ 施設における受付件数

- ・ 全施設合計 97 件 (内訳) 苦情 37 件、意見要望 60 件

ウ 東京都等（福祉保健局、サービス適正化委員会等）（把握しているもののみ）

- ・ 4 件（施設・職員対応への不満等）

(6) 事故報告件数

年 度	発生場所			内 訳							合 計
	施設	近隣	その他	暴力 傷害	強盗 窃盗	わいせつ 行為 痴漢	自殺 未遂	放火 未遂	薬物 ドラッグ	その他	
平成 27 年度	13	8	9	4	7	1	4	0	3	11	30
平成 28 年度	18	12	14	2	15	0	4	0	1	22	44
平成 29 年度	8	10	4	3	7	1	2	1	0	8	22
平成 30 年度	20	11	12	6	7	1	7	1	0	21	43
令和元年度	23	7	16	7	7	0	9	0	0	23	46
令和 2 年度	14	6	10	6	11	0	2	0	1	10	30
令和 3 年度	11	3	10	2	6	0	5	0	0	11	24

(7) 第三者評価の受審状況

- ・ 下表のとおり積極的に受審し、評価結果を施設運営に反映させるよう、努めている。

評価の概要は、各施設の事業報告書に掲載

- ・ 評価実施機関：NPO サービス評価機構、福祉経営ネットワーク（のぞみ荘）、
長寿社会文化協会（メゾン・ド・あじさい）

受審方針	該当施設	令和 3 年度受審施設
毎年受審する施設	・ 保護施設（更生施設、宿所提供施設） ・ 母子生活支援施設 ・ 障害福祉サービス事業	・ 更生施設 塩崎荘、新塩崎荘、本木荘、けやき荘、淀橋荘、千駄ヶ谷荘、しのばず荘 ・ 宿所提供施設 小豆沢荘、淀橋荘、西新井栄荘、葛飾荘、新幸荘 ・ 母子生活支援施設 のぞみ荘、メゾン・ド・あじさい ・ 障害福祉サービス事業 みのり舎
自主的に 3 年毎に受審する施設	・ 宿泊所 ・ 路上生活者自立支援センター	・ 宿泊所 綾瀬荘
特人厚が指定管理施設評価の一環として実施する施設	・ 保護施設（更生施設、宿所提供施設） ・ 宿泊所	(無し)

(8) 地域における公益的な取組

- ・東京都あて毎年6月に、前年度の「取組」について「現況報告書」として提出している。
当該報告書に基づく取組類型コード及び取組内容は以下のとおり。

取組累計コード	取組内容
① 地域の要支援者に対する相談支援	利用者OB・OG支援等、無料職業紹介
② 地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	高齢者・児童・障害者等対象食事提供サービス、学習支援事業
③ 地域の要支援者に対する権利擁護支援	実績なし
④ 地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供	自助グループへの会場提供
⑤ 既存事業の利用料の減額・免除	実績なし
⑥ 地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動	地域住民向けサロンの開設
⑦ 地域住民に対する福祉教育	社会福祉士・保育士養成校等からの実習生受け入れ
⑧ 地域の関係者とのネットワークづくり	地域まつり等への参加、地域向け公開講座・学習支援、集会室等の地域開放、地域との防災協定・訓練参加、地域連絡会
⑨ その他	地域清掃活動、ゴミ集積所提供、施設内飼育動物餌やり体験会

(9) 特入厚厚生関係施設の指定管理期間

- ・事業団指定管理施設の指定期間終了時期（5年間）（高浜荘は休止中）

	更生施設 (6施設)	宿所提供施設 (5施設)	宿泊所 (2施設)
R3年度末			綾瀬荘
R4年度末	淀橋荘	淀橋荘	
R5年度末	本木荘、けやき荘	葛飾荘	千歳荘
R6年度末			
R7年度末	しのばず荘、千駄ヶ谷荘、新塩崎荘	小豆沢荘、西新井栄荘、新幸荘	

- ・上記令和3年度末指定期間終了を迎えた綾瀬荘については、令和3年度「特入厚指定管理施設評価委員会」における評価が良好であったことから、指定期間が令和4年度から5年間更新された。

5 施設・受託事業（令和3年度末現在）

（1）指定管理・受託施設

種別	施設名	対象	利用者定員 (世帯)人員	所在区	備考
①更生施設					
	本木荘	男性単身	50	足立区	
	けやき荘	女性単身	30	新宿区	
	淀橋荘	男性単身	70	新宿区	
	千駄ヶ谷荘	男性単身	60	渋谷区	
	新塩崎荘	男性単身	100	江東区	
	しのばず荘	男性単身	100	台東区	
②宿所提供施設					
	西新井栄荘	家族	(32)66	足立区	
	葛飾荘	家族	(40)50	葛飾区	
	小豆沢荘	家族	(45)85	板橋区	
	淀橋荘	家族	(27)42	新宿区	
	新幸荘	家族	(75)134	江東区	
③宿泊所					
	綾瀬荘	家族	(34)75	足立区	
	千歳荘	家族	(34)48	世田谷区	
④路上生活者対策事業					
	自立支援センター 千代田寮	緊急一時保護	25	千代田区	
		施設支援	45		
		自立支援住宅	22		
		支援付地域生活移行	8		
		合計	797世帯 1,010人		
⑤母子生活支援施設					
	メゾン・ド・あじさい	家族	(10)	(非公開)	

（2）自主運営施設

①更生施設					
	塩崎荘	男性単身	100	江東区	
②母子生活支援施設					
	のぞみ荘	家族	(20)	(非公開)	
③障害福祉サービス事業					
	みのり舎 ^や	就労継続支援	20	新宿区	
		生活訓練	6		

(3) 受託事業

	受託事業名	対象者	委託元	所 在 地	備考
1	包括的施設支援事業	厚生関係施設の 入所者・退所者	特人厚	浜川荘B棟3階	
2	地域生活安定促進事業	保護受給者/ 宿泊所等に起居 する保護受給者	新宿区	新宿区第二分庁舎2階	令和3年度から「 宿泊所等入所者相 談援助事業」が統 合された。
3	生活自立支援事業	保護受給世帯	江東区	江東区保護第一課 ・第二課	
4	まなびサポート事業	保護受給・生活困 窮世帯の子ども・ 保護者			
5	特定被保護者入所調整 事務円滑化事業	入院中であり更生 施設への入所を希 望した者	特人厚	千駄ヶ谷荘内	